

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分
 【発行日】平成20年2月14日 (2008.2.14)

【公表番号】特表2003-518248(P2003-518248A)
 【公表日】平成15年6月3日 (2003.6.3)
 【出願番号】特願2001-546780(P2001-546780)
 【国際特許分類】

G 0 1 N 33/48 (2006.01)

B 0 1 L 3/00 (2006.01)

C 1 2 M 1/34 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/48 E

B 0 1 L 3/00

C 1 2 M 1/34 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月20日 (2007.12.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 互いに連結された複数の試料容器を備え、それら試料容器の各々が、該試料容器の内部を包囲する 1 つ以上の側壁と、出口開口を備えた底壁と、開口して入口開口を画定する反対側の上端とを有してなる、マイクロタイターテストプレートを製造する方法であって、

(a) 互いに連結される複数のウェルを備え、それらウェルの各々が、開口して前記試料容器の前記入口開口を画定する上端と反対側の底部開口とを有してなる第 1 部分と、互いに連結される複数のスパウトを備え、それらスパウトが該第 1 部分の該ウェルと同一の配置および個数を有し、各スパウトが前記試料容器の前記出口開口を画定する開口を第 1 端で包囲し、各スパウトがフィルタ手段を収容するための上部開口を該第 1 端に任意選択的に有してなる第 2 部分とを用意するステップと、

(b) 前記第 1 部分の一側に、該第 1 部分の前記ウェルの各々に沿って延在するフィルタシートを配置するか、または前記第 2 部分の前記第 1 端を有する側に該第 2 部分の前記スパウトの各々に沿って延在するフィルタシートを配置するステップと、

(c) 前記第 1 部分の前記ウェルの前記底部開口および存在する場合は前記スパウトの前記第 1 端に任意選択的に設けられる前記上部開口の、いずれかに対して形状、寸法、配置および数が一致するフィルタ手段を、前記フィルタシートから分離するステップと、

(d) 前記フィルタ手段を、前記ウェルの前記底部開口の各々か、または存在する場合は前記スパウトの前記第 1 端に設けられる前記上部開口の各々に配置するステップと、

(e) 前記フィルタ手段を分離した前記フィルタシートの残りを取除くステップと、

(f) 前記第 1 部分と前記第 2 部分とを、前記ウェルの前記底部開口が前記スパウトの前記第 1 端に面するように互いに接触させるステップと、

(g) 前記第 1 部分と前記第 2 部分とを、該第 1 部分の前記ウェルの各々を該第 2 部分の前記スパウトの各々に永久的かつ不可逆的に結合することにより互いに結合し、それにより、互いに対してシールされる相互連結された複数の試料容器を形成するステップと、を含むことを特徴とする方法。